

令和8年3月 報道機関との定例懇談会 要旨

1 日 時 令和8年3月4日(水)13:15~14:20

2 会 場 市長応接室

3 参加者 報道機関8社、市側

4 懇談の概要

(1) 情報提供項目

消防車両配備式及び久慈市文化会館ネーミングライツ契約締結式、避難所開設手順書を使った避難所開設・運営訓練など、市長から10件お知らせした。

(2) 記者との質疑応答

久慈市東日本大震災復興記念式について

記者 東日本大震災の復興記念式であるが、昨年同様のイメージという理解でよいか。何か変更点があれば伺いたい。また、感染症対策についてであるが、特段の対策を講じるのか、それとも個人の判断に委ねるのか、何らかのルールがあるのかを教えてください。参加人数が250人程度とあるが、これも昨年と同程度かどうか教えていただきたい。

市 内容は昨年同様である。感染症対策については、特段の制限は設けず、個人の判断に委ねる方針である。昨年度の参列者は約190名程度である。

副市長の任期について

記者 一般的に、市長が辞任する場合には側近も辞めるケースが多いと聞く。任期は1年残っているが現時点で副市長の進退について方向性が決まっていれば教えてください。

副市長 検討はしているが、現時点で明確に決定した事項はない。

退任式について

記者 遠藤市長の退任式は25日でよいか。

市 25日である。時間は16時30分からで、市役所大会議室で行う。その後、17時から市民ホールで退任セレモニーを実施する。

医師及び看護師不足など地域医療の課題について

記者 現在、市内の地域医療について取材を進めている。それに関連して、これまで市長在任中、医師及び看護師不足といった課題があったと思うが、奨学資金制度などさまざまな取り組みを行ってきた。その上で、市長として現在の地域医療の現状をどのように認識しているか。

市長 市内の医療体制については、多くの課題があると認識している。市民からも多数の意見をいただいている。例えば、久慈病院に専任医師を十分に配置してほしい、産科医療体制を強化してほしいといった要望がある。また、開業医の廃業が続いている状況である。今年の春には新たに1件のクリニックが開業するという明るい話題もあるが、全体として医療体制は非常に厳しい状況である。

介護についても、国は在宅介護を推進しているが、それを実現するためには訪問診療が可能な医師体制の構築が不可欠である。現状では、その体制が十分とは言えず、在宅介護の推進も容易ではない。

毎年、岩手医科大学および県の医療局に対し、医師の増員を要望しているが、簡単には実現していない。県も奨学金制度を活用しているが、岩手医科大学自体が、とりわけ中堅医師の確保に苦慮していると聞いている。地元大学である岩手医科大学は重要な存在であり、大学としても努力するとのことであるが、十分な医師数を確保できていないのが実情である。

市としても県の奨学金制度に参加しているが、即効性のある成果には至っていない。医学部入試の難易度は年々上がっており、思うようにはいかない状況である。

市民にとって医療体制の充実は大きな関心事であり、不安の声も多い。今後も岩手医科大学および岩手県に対し、継続して要望していく。ただし、要望すれば必ず実現するという単純な問題ではない。医師の地域偏在や診療科偏在は日本全体の課題であり、国の制度的対応が不可欠である。

都市部への集中傾向や、外科・産科・小児科などを志望する医学生数の減少といった状況を踏まえれば、国が主導して地方にも必要な医師を配置する仕組みを強化しなければ、地方の小規模自治体から医師がさらに減少する流れを止めることは難しいという危機感を持っている。

一方で、今後開業予定の医師のように、地元で医療に従事する志を持つ方もいる。医学部志望者を特別扱いするわけではないが、小中高校生の段階から医師を志す子どもが増えるよう、教育委員会とも連携して取り組んでいきたいと考えている。

記者 次の市長に引き継いでほしいという思い、期待はあるか。

市長 市民アンケートでも常に上位に挙がる課題である。次の市長にも必ず引き継ぎ、重点的に取り組んでほしいと考えている。

記者 厳しい状況とのことであるが、その中で一定の手応えを感じた施策があれば教えてほしい。

市長 岩手医科大学は、大学として医師が大学に定着する体制を整備していく方針を示している。大学に十分な医師がいなければ、地方病院からの派遣要請に応じることができないという認識である。理事長も問題意識を強く持っている。

医師という職業は人命を預かる重要な使命を担うものであり、単に収入の問題ではなく、志を育てることが重要であるとの考えである。市としても岩手医科大学と連携しながら取り組んでいきたい。ただし、現状は依然として厳しいという認識である。

以上

報道機関との定例懇談会 提供資料

日時：令和8年3月4日(水) 13:15～

場所：市長応接室

| 番号 | 資料名等 | 担当課 | 備考 |
|----|---|----------|--------|
| 1 | 主要行事予定 | 各課共通 | |
| 2 | 消防車両配備式 | 防災危機管理課 | 3/6 |
| 3 | 久慈市文化会館ネーミングライツ契約締結式 | 総合戦略課 | 3/10 |
| 4 | 久慈市東日本大震災復興祈念式～3.11を忘れない～ | 総務課 | 3/11 |
| 5 | 令和8年4月学校統合に伴う閉校式および卒業式 | 教育総務課 | 3/8～20 |
| 6 | 第2回アンバーホール合唱祭 | 文化課 | 3/15 |
| 7 | 久慈広域連合・二戸地区広域行政事務組合消防相互応援協定 | 久慈消防本部 | 3/16 |
| 8 | 久慈駅記念碑建立式典 | 地域づくり振興課 | 3/19 |
| 9 | ネーミングライツ取得記念事業 小学生レクリエーションスポーツ大会「Malink」 | 生涯学習課 | 3/21 |
| 10 | アンバーホール吹奏楽クリニック成果発表会 第25回吹奏楽祭 | 文化課 | 3/22 |
| 11 | 避難所開設手順書を使った避難所開設・運営訓練 | 防災危機管理課 | 3/27 |

報道機関 各位

久慈市防災危機管理課

消防車両配備式の開催について

令和7年度に更新配備いたしました水槽付き消防ポンプ自動車および一般社団法人日本損害保険協会から寄贈された高規格救急車について、久慈広域連合消防本部及び久慈消防署に対する車両配備式を開催します。

つきましては、取材についてお取り計らいくださいますようお願いいたします。

- 1 開催日時
令和8年3月6日（金） 10：00から30分程度
- 2 開催場所
久慈市長内町29-21-1 久慈市防災センター 北側駐車場

3 交付車両

| 交付先 | 交付車両 | 配備先 | 購入価格（円） |
|----------------|----------------------|-----------|------------|
| 久慈広域連合 消防本部 | 水槽付き消防ポンプ自動車 1台 | 久慈消防署山形分署 | 87,780,000 |
| 久慈広域連合 消防本部 | 高規格救急車および救急資器材 1式 | 久慈消防署 | 29,007,000 |
| 合計 | | | |

※水槽付き消防ポンプ自動車財源

「石油貯蔵施設立地対策等交付金」（充当額 27,315,000円）

「消防施設整備基金」（充当額 60,463,302円）

※高規格救急車財源

- ・救急車本体「一般社団法人日本損害保険協会」より寄贈
- ・救急車艙装「緊急防災・減災事業債」（充当額 9,000,000円）
- ・救急資器材「石油貯蔵施設立地対策等交付金」（充当額 18,324,000円）

4 式次第

- (1) 開会
- (2) 車両配備 ※消防長に対し、車両のレプリカキーを交付
- (3) 市長訓示
- (4) 謝辞 ※消防長及より謝辞
- (5) 閉会

担当：久慈市防災危機管理課 菅原

TEL：0194-52-2173



2026. 2. 20

プレスリリース

～久慈市文化会館ネーミングライツ契約締結式～

久慈市では、スポーツ・文化の振興、産業振興や、施設の利便性向上を図るため、新たな財源を確保する取り組みとして、公共施設等へのネーミングライツパートナーを募集しております。

この度、新たなネーミングライツパートナーを決定いたしました。

つきましては、下記により契約締結式を執り行いますので、取材のほどよろしくお願ひ申し上げます。

記

1. 日時 令和8年3月10日（火） 15:00～16:00
2. 場所 久慈市役所2階 特別会議室

【概要】

| | |
|-------------------|---------------------|
| 対象施設 | 久慈市文化会館 |
| ネーミングライツ パートナー | 株式会社十文字チキンカンパニー |
| 契約期間 | 令和8年4月1日～令和11年3月31日 |
| 契約金額 | 100万円／年（税別） |

※愛称は契約締結式当日に発表いたします。

■お問い合わせ先■

担当：久慈市総合政策部総合戦略課行政改革係 道地
電話番号：0194-52-2115

久慈市東日本大震災復興祈念式～3.11 を忘れない～ 開催要項

1 趣 旨

東日本大震災があった3月11日に、これまで歩んできた復興への道筋を改めて確かめるとともに、今後の発展、そして津波防災意識の醸成のために、「久慈市東日本大震災復興祈念式」を開催する。

2 主 催

久慈市

3 日 時

令和8年3月11日（水）13時45分

4 会 場

久慈市文化会館（アンバーホール）小ホール

（岩手県久慈市川崎町17番1号 電話：0194-52-2700）

5 対 象

市民等 250人程度

(1) 市 民（広報周知）

(2) 招待者（案内通知等）

① 岩手復興局長 ② 知事 ③ 国会議員 ④ 県議会議員、市議会議員

⑤ 関係機関等（自主防災組織含む）

6 行事内容

主催者・来賓者挨拶、自主防災組織認定書授与（調整中）、感謝状授与（調整中）、黙とう、献花

7 周知方法

(1) 市 民 2月15日市広報にて周知

(2) 招待者 案内通知

令和 8 年 4 月学校統合に伴う閉校式および卒業式の開催について

1 概要

市では、少子化の進行に伴う児童生徒数の減少を踏まえ、教育環境の充実と持続可能な学校運営を目的として、令和 8 年 4 月に小学校 1 校、中学校 4 校の統合を行う。

これに伴い、統合対象校において閉校式を挙げる。閉校式では、長年にわたり地域に支えられてきた学校の歴史と伝統を振り返るとともに、卒業生や地域住民への感謝の意を表し、新たな学校生活への円滑な移行を祈念する。

あわせて、令和 7 年度卒業式を各校において執り行う。対象校にとっては、現校舎で行う最後の卒業式となる。

2 統合対象校および統合先校

(1) 小学校

- ・来内小学校：山形小学校と統合

(2) 中学校

- ・大川目中学校、夏井中学校、侍浜中学校：久慈中学校と統合
- ・三崎中学校：長内中学校と統合

3 日程一覧

(1) 卒業式

| 学校名 | 日時 | 会場 |
|--------|-----------------|--------|
| 三崎中学校 | 3月8日(日) 10:00～ | 各学校体育館 |
| 大川目中学校 | 3月9日(月) 10:00～ | |
| 侍浜中学校 | 3月12日(木) 10:00～ | |
| 夏井中学校 | 3月13日(金) 10:00～ | |
| 来内小学校 | 3月14日(土) 10:00～ | |

(2) 閉校式

| 学校名 | 日時 | 会場 |
|--------|-----------------|--------|
| 大川目中学校 | 3月14日(土) 10:00～ | 各学校体育館 |
| 侍浜中学校 | 3月14日(土) 14:00～ | |
| 来内小学校 | 3月19日(木) 13:00～ | |
| 夏井中学校 | 3月20日(金) 9:00～ | |
| 三崎中学校 | 3月20日(金) 14:00～ | |

(3) 記念碑除幕式

| 学校名 | 日時 | 会場 |
|-------|-----------------|----------|
| 来内小学校 | 3月19日(木) 14:00～ | 来内小学校駐車場 |

(4) お別れの会、感謝の集い、思い出を語る会

| 学校名 | 日時 | 会場 |
|--------|-----------------|--------|
| 大川目中学校 | 3月14日(土) 11:00～ | 各学校体育館 |
| 侍浜中学校 | 3月14日(土) 15:15～ | |
| 来内小学校 | 3月19日(木) 15:00～ | 平庭山荘 |
| 夏井中学校 | 3月20日(金) 10:15～ | 各学校体育館 |
| 三崎中学校 | 3月20日(金) 15:15～ | |

第2回アンバーホール合唱祭

資料 6



令和6年度「アンバーホール合唱祭」全出演者

2026年**3月15日** (日) 13:30開演 (13:00開場)
アンバーホール 大ホール

入場無料

出演団体

合唱ワークショップ参加者(久慈市)
コーラスグループ琥珀エコー(久慈市) / コーラスけやき(久慈市)
久慈童謡を歌う会(久慈市) / 北さんりく合唱団「まれ」(久慈市)
久慈市立長内中学校特設合唱部(久慈市) / コールわさらび(野田村)

特別出演

合唱団CORO 8(八戸市)
盛岡バッハ・カンタータ・フェライン(盛岡市)



合唱団CORO 8(八戸市)

こんにちは。CORO8(コ-ロオット)です。団名には、八戸の「八」、末広りの「八」、そして無限(∞)の可能性への願いを込めています。私たちは、声楽家講師とピアニストの指導のもと、月3回、1回2時間の活動をしています。団員・講師陣とともに、笑顔で楽しみながら、有意義な時間を大切に積み重ねてきました。今回は、憧れのアンバーホールで演奏できることをとても楽しみにしていました。少人数ではありますが、心を込めて演奏いたします。



盛岡バッハ・カンタータ・フェライン

みなさまこんにちは。わたしたちは盛岡からやってきました一般合唱団です。団名は簡単に言いますとバッハのカンタータ(宗教合唱曲)を歌って楽しんでいる盛岡の仲間たち(フェライン)という意味のドイツ語です。普段はその名の通り、バッハの宗教音楽を中心に古今東西の合唱曲を歌って楽しみながら活動しています。指揮を執るのは、音楽指導者や声楽家として県内外で活躍し、フェラインの創立当時よりの仲間であり、とりわけ長年コンサートマスターとして、また現在は副指揮者としてわたしたちを導いてくれている小原一穂です。そのタクトのもと、わたしたちの心を込めた愛の音楽をどうぞお聴きください。

主催：久慈市教育委員会 / お問い合わせ：久慈市文化会館(アンバーホール) TEL 0194-52-2700

合唱祭出演者

合唱ワークショップ参加者

間口友美／横道まどか／阿部敬子／石原登納／植野修子／上畑碧大／大芦由美子／大澤里美／大沢優絵／奥寺とも子／工藤結／久保瞳／小林紗季／小林蒼弥／沢橋仁子／竹下真美子／田代こよみ／鶴飼朋子／中野鈴／中村暁子／中村輝美／平谷国子／ペッターワドウ美礼／本波淳子／吉田麻美／吉田綾莉紗／吉田莉緒／渡辺香弥子／和山沙耶／和山友亮

コーラスグループ琥珀エコー

片山美也／新里智紀／梶谷裕子／川村美代子／高橋奈緒美／高屋敷真喜子／田高みち子／仲田美名子／中塚由美子／中村孝美／晴山ヨウ子／米澤千佳子

コーラスけやき

間口友美／田端瑞佳／石宇美恵子／稲葉歩／大井枝美子／大林章子／鹿糠ついで子／川村美代子／澤里礼子／道地テル子／中田恵子／中塚由美子／八屋ひろ子／山田尚子／田端涼輔

久慈童謡を歌う会

稲葉歩／荒川美保子／梶谷裕子／久慈みどり／熊谷しお子／小向けい子／斉藤圭子／嵯峨弘子／佐々木京子／佐々木スミ子／佐々木節子／下坪綾子／田中京子／中目光枝／成田紀子／藤崎弘子／山田久子

北さんりく合唱団「まれ」

小林友美／廣崎恵／東育子／石崎レイ子／遠藤静江／遠藤譲一／大井枝美子／大井正信／大林章子／鹿糠ついで子／川又博子／川村美代子／佐々木洋子／澤口則子／速應和子／田高みち子／舘場聡子／道地テル子／中田恵子／中野和彦／晴山ヨウ子／宮澤由紀子／谷地久仁子／弥藤和子／林崎洋子

久慈市立長内中学校特設合唱部

津田由香／武田侑哉／廣崎萌衣／中村虹心／小節凜／下平莉央／阿部仁美／畠山鳴和／岩泉光希／滝沢飛翔／下嶽俐緒／嵯峨彩心／畠山鈴／川原優葵／野田梨未／大道心結／広崎暖眞／大宮奈々／東野加奈／高森愛／鈴木彩心／大向志明／柏木駿／柏木音愛／岩井羽桜／柏崎栞奈／大下栞奈／豊巻未羽／中村怜花／中村心咲／西龍絆／宮下燎駕／大下蓮翔／小上莉旺／山本姫絆／久保汐里／欠畑乃愛／慶長瑠那／鹿糠昂成／黒澤颯太

コールわさらび

小林友美／東育子／大澤和子／兼田ツル子／狩野泰子／佐々木良子／佐藤イクヨ／澤口則子／舘場聡子／田中カツヨ／辻鼻律子／中野琴子／中野マキ／古舘美恵子／林崎洋子

特別出演

合唱団CORO 8

間口友美／佐藤慎悟／青野由衣／安部めぐみ／蛭名真生／田村佳奈／豊川志麻／古田エル

盛岡バッハ・カンタータ・フェライン

小原一穂／滝沢善子／赤塚温子／岡野美映子／小川牧子／川嶋容子／熊谷充代／昆千晶／斉藤純子／佐々木恵子／藤原弘子／本良いよ子／山根日和／小川暁美／金子千鶴／佐々木温／田口千紗都／続石真奈美／藤澤久子／茂木容子／加藤進也／武田宏／新山隆健／西野真史／吉岡拓輝／小菅悠樹／佐々木幸弘／佐藤和久／遠山宜哉／芳賀郁夫

久慈広域連合・二戸地区広域行政事務組合消防相互応援協定について

1 要旨

いわて消防指令センター整備事業による 10 消防本部による共同運用において、直近指令などの「高度な運用」に関しては、隣接消防本部間で協議とすることとされていた。

これに伴い久慈消防本部及び二戸消防本部は、災害対応力の強化と住民サービスの向上に繋げるため、管轄境界での応援体制の協定を締結するものである。

2 調印式日程

令和 8 年 3 月 16 日（月）11 時 30 分から

※ 場所については、調整中（二戸市内）

3 直近指令の解説と対象地域及び特徴

直近指令とは、消防管轄区域関係なく、災害現場に最も近くにいる隊に出場指令を行うこと。軽米町内に、洋野町大野から出場したほうが圧倒的に早く到着できる地区があり、直近指令は住民にとって有益である。

- (1) 大野川地区（九戸郡軽米町大字小軽米第 16 地割の一部）
世帯数… 5 世帯、建物棟数… 12 棟（鶏舎 5 棟含む）
- (2) 百鳥地区（九戸郡軽米町大字上館第 50 地割、第 51 地割、第 52 地割）
世帯数… 5 世帯、建物棟数… 8 棟



- (3) 当該地域の過去の災害
過去 10 年で 7 件の救急出動（火災等の災害発生無し）
- (4) 応援体制
 - ア 災害種別「救急」の場合
大野救急隊が対応。大野分署が他事案対応中の場合については二戸消防本部が対応。
 - イ 災害種別「火災」の場合
大野消防隊、二戸消防本部各隊が第 1 出動。大野分署が他事案対応中の場合は、二戸消防本部のみで対応。
 - ウ 災害種別「救助」の場合
大野救急隊、二戸消防本部各隊が第 1 出動。大野救急隊が他事案対応中の場合については、二戸消防本部のみで対応。
 - エ 災害種別「その他」の場合
二戸消防本部が対応。
 - オ 応援部隊の活動は、管轄消防本部の応援部隊に引き継ぎ後に引き揚げとする。

4 その他の地域の応援体制

- (1) 対象地域…すべての隣接する管轄境界（大野川地区、百鳥地区を含む）
- (2) 応援体制について
管轄境界において災害等が発生した場合、相互に応援出動する。

5 応援に要する経費負担について

協定には、費用負担についても明記。

記念碑建立式典（概要）

1 開催目的

久慈市の歴史・文化・観光の情報発信及び久慈駅前をはじめとした中心市街地の活性化を図るため記念碑を建立したことから、完成を祝し式典を行う。

2 主 催

久慈駅記念碑建立実行委員会

【組織概要】

久慈市の歴史・文化・観光の情報発信及び久慈駅前をはじめとした中心市街地の活性化を図るため、「いわて久慈海女のふるさと会」「久慈駅前商店会」「久慈駅前町内会」合同で設立。

3 開催日時

令和8年3月19日（木）午前9時30分から

4 開催場所

JR東日本久慈駅前（久慈市中央三丁目）

5 出席者

調整中

6 式次第（予定）

- ① 開 会
- ② 記念碑除幕 （除幕後、記念撮影）
- ③ 主催者挨拶 （久慈駅記念碑建立実行委員会会長）
- ④ 来賓祝辞 （調整中）
- ⑤ 事業協力者紹介
- ⑥ 乾 杯
- ⑦ 閉 会

みんなあつまれ!

マリンク!
Malink!

～みんなが主役! マリンアリーナで絆を結ぶ日～

小学生レクリエーションスポーツ大会

宮城建設株式会社では、ネーミングライツ
取得を記念して、小学生を対象とした
「戦国系運動会」を開催します!
多くの参加をお待ちしています。

日時: 令和 8 年 3 月 21 日 (土)
13:00~16:00
(開場12:30~)

場所: 久慈市マリンアリーナ
(旧 久慈市民体育館)

対象: 小学生
3月卒業の6年生も大歓迎!

お問い合わせ
宮城建設株式会社 総務部
TEL: 0194-52-1111
FAX: 0194-52-1469

申込み方法・詳細は裏面をご覧ください



小学生レクリエーションスポーツ大会 参加者大募集!

「久慈市マリナアリーナ sponsored by 宮城建設」ネーミングライツを記念し、宮城建設と高校生まちおこし団体 INSPIRE がタッグを組んで『戦国系運動会』を開催します。
いままでに体験したことのないイベントになること間違いなし!
マリナアリーナで素敵な思い出をつくりませんか?

マ リ ン ク

「Malink～みんなが主役！マリナアリーナで絆を結ぶ日～」

◇開催内容

日 時：令和8年3月21日（土）13:00～16:00（開場 12:30～）

場 所：久慈市マリナアリーナ sponsored by 宮城建設

対 象：小学生（3月卒業の6年生も大歓迎！）

参加費：無料

持ち物：室内履き、飲み物、タオル

競 技：チャンバラ合戦・稲作合戦・大俵転がし・リレー玉入れ

主 催：宮城建設㈱・高校生まちおこし団体「INSPIRE」

共 催：久慈市教育委員会 運 営：㈱IKUSA

◇申込方法

右のQRコードを読み取り、お申し込み下さい

申込締切：3月4日（水）



参加申込はこちら

◇お問い合わせ

宮城建設株式会社 総務部

TEL：0194-52-1111（平日 8:30～17:30）

◇その他

- 当日のチーム分けはこちらで行いますのでご了承ください
- 動きやすい服装でお越しください
- ご家族・保護者の方の見学も可能です
- ご参加・ご見学いただく方で、体調が少しでも優れないと思われた方は、参加をお控えいただきますようお願いいたします
- イベント内で撮影された写真及び映像に関する著作権は、当イベントの企画「株式会社 IKUSA」に帰属します
- お写真撮影・WEB ページで公開を遠慮される方は当日受付にてお申し出ください

多くのご参加をお待ちしています！

参加賞も
あるよ～！

第
25
回

吹奏楽祭



令和6年度吹奏楽祭

2026

3月22日(日)

13:30開演(13:00開場)

アンバーホール 大ホール

入場無料

(自由席・整理券なし)

出演団体

【久慈広域の小学生～一般団体】

野田小合奏団

久慈中／長内中／種市中

大野中／野田中／普代中

久慈高／久慈翔北高／種市高／大野高

久慈ウインドアンサンブル／ひろののね

のだ吹奏楽団

—アンバーホール吹奏楽クリニック—

アンバーホール吹奏楽クリニックは、プロの演奏家・指導者を講師に迎え、アンバーホール開館当初から継続して実施している吹奏楽の育成事業です。久慈広域の小学生・中学生・高校生及び一般を対象に、各楽器の特性やレベルに応じた丁寧な指導を行い、地域の吹奏楽のレベル向上と音楽文化の普及を目的としています。

吹奏楽祭は、その成果を発表する場として開催しており、今回で25回目を迎えます。これまで積み重ねてきた練習の成果を一つのステージに集約し、世代を超えた合同演奏による迫力ある演奏をお届けします♪



田宮先生



山城先生



末次先生



齋藤先生



鈴木先生



佐久間先生



中村先生



宮本先生



吹奏楽コンクール指導



アンサンブルコンテスト指導



吹奏楽祭指導

講師紹介



【監修・トランペット指導】

田宮 堅二
桐朋学園大学名誉教授



【指揮・トランペット指導】

山城 宏樹
エリザベト音楽大学名誉教授

【トロンボーン指導】末次 孝規

【フルート指導】齋藤 友紀

【クラリネット指導】鈴木 生子

【ホルン指導】佐久間 優

【サクソフォーン指導】中村 賢太郎

【パーカッション指導】宮本 典子

演奏曲（予定）

【野田小学校合奏団・野田中学校合同】

♪希望のファンファーレ

♪The Wind of Noda ほか

【中学校合同】

♪イギリス民謡組曲 第1曲・第3曲

♪目覚めよと呼ぶ声あり ほか

【高校・一般合同】

♪スペードの女王

♪ハウルの動く城より 世界の約束～人生のメリーゴーランド

【野田小学校合奏団・一般合同】

♪ティズニーメドレーⅢ

【中学校・高校・一般合同】

♪吹奏楽のための第一組曲

【全体合同】

♪ポルカ「Leichtes Blut（軽やかな心）」 op. 319

「避難所開設手順書を使った避難所開設・運営訓練」開催要綱

1 目的

- ・防災士、自主防災組織が避難所運営の中心的役割を担うことを期待し、「避難所開設手順書を使った避難所開設・運営訓練」を実施することによって、災害時の避難所対応力向上を図る。
- ・自主防災組織と防災士が同じ場に集まることで、顔の見える関係性の構築を図る。

2 日時

令和8年3月 27 日(金) 13 時～14 時 30 分

3 場所

市役所3階 車庫棟会議室2・3

4 対象者

- ・久慈市内の自主防災組織
- ・久慈市内に住所を有する者又は在勤する者で、特定非営利活動法人日本防災士機構により認証された防災士の資格を有する者。

5 訓練次第(案)

(1) 課長挨拶

- ・防災危機管理課 課長 工藤 健二

(2) 説明

- ・「避難所開設手順書を使った避難所開設・運営」について
- ・防災危機管理課 防災対策官 大粒来 輝行

(3) 実演

- ・下長内自主防災会による避難所開設・運営のデモンストレーション
- ・防災危機管理課(大粒来、高谷)、下長内自主防災会
- ※その他参加者には開設の様子を自由に見学してもらう。

(4) 体験

- ・参加者による避難所開設・運営の体験

(5) 意見交換

- ・「避難所開設手順書を使った避難所開設・運営」についての意見交換
- ・4人程度のグループに分かれて実施

6 その他

「避難所開設キット」を用いた避難所開設・運営デモンストレーションを下長内町内会に行っていただくにあたり、3月 18 日(水)9時 30 分からリハーサルを実施予定。

R7年度防災セミナー

＼災害は突然やってくる！！

**入場
無料**



避難所運営

どうする？

日時 令和8年3月27日(金)

15:00~17:00

場所 久慈グランドホテル

定員 100名

申込 / 問い合わせ先 ☎0194-61-3229 (やませデザイン会議)



防災用品の展示あり！
アンケート回答者には防災グッズプレゼント！

主催：特定非営利活動法人やませデザイン会議
後援：久慈市



申し込みはコチラから

R7 年度防災セミナー

防災用品の展示あり！
アンケート回答者には
防災グッズプレゼント！

避難所運営 どうする？

第1部 基調講演



大阪大学大学院工学研究科博士後期課程修了
博士（工学）、技術士（都市および地方計画）
専門はまちづくり学、バリアフリー計画学
一般社団法人日本福祉のまちづくり学会副会長

演
題

誰もが〈助かる〉避難所運営へ
—日常のまちづくりに織り込む防災の視点—

講
師

東北福祉大学共生まちづくり学部
教授 石塚 裕子氏

災害がおきたとき、避難所は行政が運営する場所だと思われがちです。しかし、実際は、「地域住民や避難者自らが運営するもの」とされています。それゆえに、日頃の地域づくりのあり方が、そのまま避難所の運営や環境に表れます。住民主体の避難所運営を軸に置き、地域づくりの中にどう防災を取り入れ、災害に備えるのかを一緒に考えましょう。

第2部 避難所開設キットの取組紹介

避難所開設キットは、災害が起きた際に、特別な知識がなくても、誰もがスムーズに避難所を開設運営できるように、手順や掲示物、物品をまとめたボックスです。避難所開設時の混乱を減らし、地域でスムーズに避難所を立ち上げることを目的に全国各地で導入が進んでいます。やませデザイン会議では、久慈市と協働で開設キットの開発に取り組んでいます。今回は、開設キットの内容や使い方を実際にご紹介します。



避難所開設キット（イメージ）

申込期間：令和8年3月19日（木）

R7 年度防災セミナー 申込書

参加希望の方は、電話・FAX・QRコードのいずれかで申込ください

電話 0194-61-3229 FAX0194-61-3230

| | | | |
|----|-----|---|---|
| 氏名 | 連絡先 | — | — |
| | 所属 | | |
| 氏名 | 連絡先 | — | — |
| | 所属 | | |
| 氏名 | 連絡先 | — | — |
| | 所属 | | |



申し込みはコチラから